

# あんず だより

2021

VOL.03

令和3年10月1日発行

診療技術部のご紹介「臨床検査」…………… 2

診療科のご紹介…………… 3

「すい臓外科」— すい臓がんで手遅れにならないために。 3

「消化器外科」— 「便秘とムセ」について…………… 4

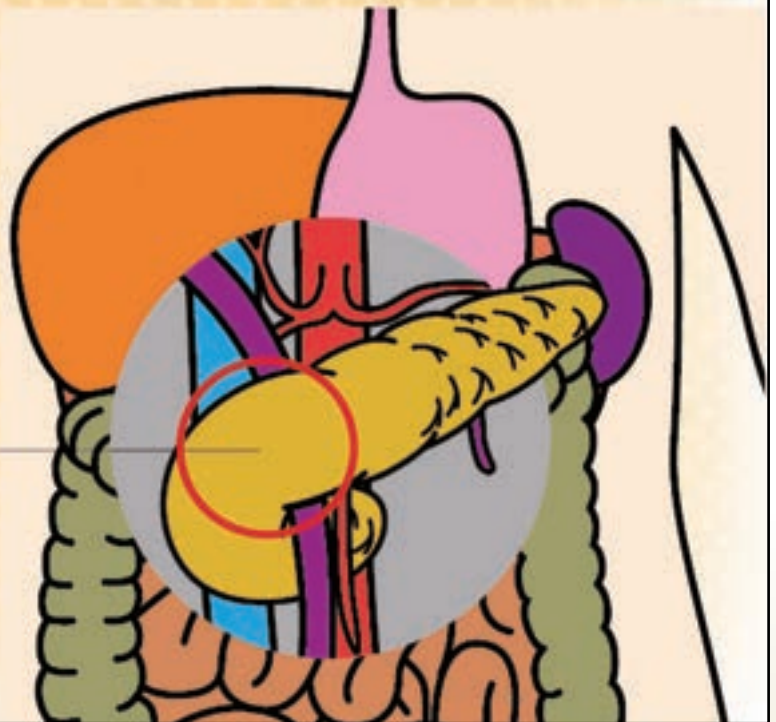
VITAS（ヴィータス）のご紹介…………… 6

遥はるばると—集いし人々とともに 大西益太郎伝 その3 …… 7

外来担当医一覧表…………… 8

## すい臓の位置

すい臓  
血管・神経  
リンパの中心部



本文3頁「すい臓外科」記事参照

### 診療科案内

- 内科
- 肝臓・消化器内科
- 腎臓内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病・内分泌・代謝内科
- 消化器外科
- 肝臓・胆のう・膵臓外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 泌尿器科
- 皮膚科
- 形成外科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科
- 人工透析センター



臨床検査科カンファレンスの様子

CHIKUMA CENTRAL HOSPITAL

TEL.026-273-1212 FAX.026-272-2991

URL <http://www.chikuma-chp.com>



千曲中央病院  
ホームページ

# 診療技術部のご紹介 臨床検査

**なぜ検査が必要？**  
 医師が病気を診断し治療を行うためには、まず患者さんの体の状態を知らなければなりません。そのためには、体から出る様々なシグナルを確認することが大切です。これらのシグナルを正確に把握するための手段の一つとして、医師の指示のもと臨床検査が行われます。

患者さんの体からでるシグナルは、多種多様です。これらのシグナルを検査によって明らかにし、病気の原因の究明を行うことが臨床検査の重要な役割となります。また臨床検査は病気の診断補助だけでなく、治療効果や病気の進行度の確認などにも利用されます。

## 臨床検査は、「検体検査」と「生理機能検査」の2つに大きく分けられます。



特に血液検査は多くの分野があり、検査の項目によって採血管の種類や本数も変わってきます。採血した血液はしかるべき前処理(検査の種類により数分~20分ほど)の後、項目に応じた検査機器へ搭載され検査データを確認の上、報告します。

※検査データが出るには、血液を検査機器搭載後、検査の種類により5分から40分程度の時間がかかります。



各々の検査によって手技が全く違い、特に超音波検査は検査部位によっても手技が変わりかつ有用な画像結果を出すために、技師の熟練が必要な専門性の高い検査です。

また超音波検査のメリットとしては痛みを伴わず、小さな病変を見つけ、早期発見ができる点が挙げられます。

※超音波検査は全身の部位に対応できるわけではありません。

### 〈採血について患者さんへのお願い〉

体に針を刺す行為に嫌なイメージをお持ちの方もいらっしゃると思いますが、採血は血液検査をする上で必要不可欠です。ご協力のほどよろしくお願いたします。また、採血が苦手な方は検査科スタッフまでお伝えください。最大限の配慮をいたします。

# 診療科のご紹介

## すい臓外科

すい臓がんで手遅れにならないために。



すい臓外来  
大久保 浩毅

よく、がんで手遅れになったという事は耳にします。実際、私の父親もがんで手遅れになりました。肺がんが大きくなってしまい、隣の肝臓にまで広がってしまっていました。どんながんでもしっかり見ますが、それを意識するかどうかで発見できるかどうか変わるといいます。すい臓がんも同じで、その特性を知ること意識が変わり、すい臓がんが少しでも早期に発見できればと思います。

図① すい臓がん患者について

すい臓がん 手術できない 60~80% 手術できる 20~40%

図①

図② すい臓の位置

図③ すい臓の位置

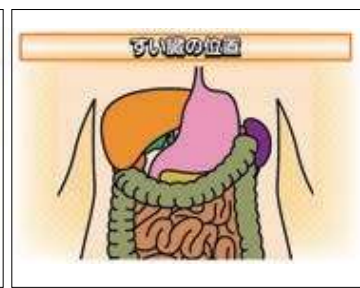
図④ 超音波検査の範囲



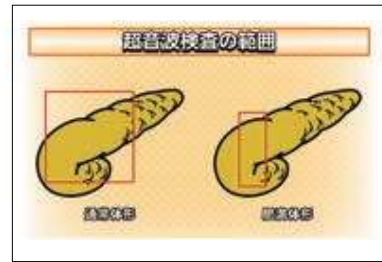
図①



図②



図③



図④

図⑤

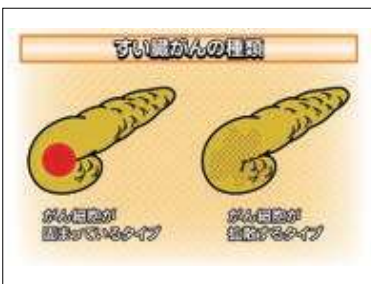
図⑥

図⑤

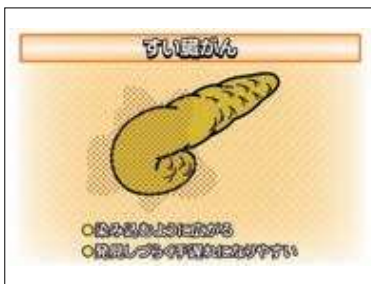
図⑥

図⑦

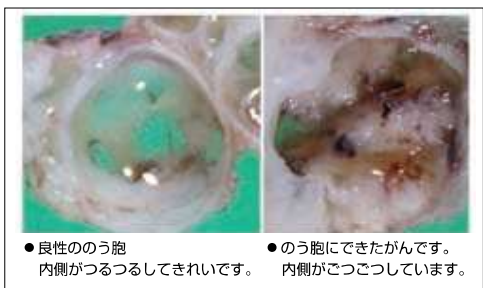
れにくく、発見時はすでに手遅れになっていくことが多いのです。初めに述べたように、必要なことはすい臓がんを意識することです。それは受診される方



図⑤



図⑥



図⑦

も医療者側にもいえることです。どのくらいすい臓がんを意識するか、疑えるかということにあります。話は逸れますが、人は同じものをみても、人により見えてくるものが違うといわれます。それは脳がそれを見ようとしているのか、それとも見ようとしているのかを選別しているということです。例えば自分が部屋の鍵がないと認識すれば、目の前にある部屋の鍵が目に入らないことがあります。

「誤嚥」を疑う症状として、食事中のムセ、食事中の咳払い、食事中に痰が増える、錠剤が飲み込みにくい、などがあります。少しでも気になる症状があれば、「嚥下外来」にご相談ください。嚥下外来では、嚥下造影検査VFや、嚥下内視鏡検査VEを行い、現在の嚥下障害を評価します。VFは、食べ物の動き、喉頭の動きや、食道入り口の開大など、嚥下運動の全体像を観察することができます。VEでは咽頭を観察し、嚥下反射や嚥

また「回数」は、1日3回もある方も、週に3回の方も、どちらも正常範囲です。週に3回未満の方は便秘と診断されません。そのほか「腹部膨満感」「残便感」「5分以上かかる」という症状も便秘と考えられます。硬さで便秘の方、回数で便秘の方、症状で便秘の方が受診され、さらに運動や睡眠時間、食事内容をお聞きして、①生活習慣の改善、②運動や骨盤底筋トレーニング（バイオフィードバック療法）、③乳製品の摂取（プロバイオティクス）、④漢方薬、⑤慢性便秘症治療薬（小腸粘膜作用薬）、⑥浸透圧性下剤・刺激性下剤、⑦坐薬・流腸、とたくさんある治療法を組み合わせて提案しています。個人的には、日本人の摂取量が不足している「乳製品」と、病気ではなく体質を整える「漢方薬」を積極的に勧められており、後日、良い知らせを聞くと、安易に下剤を出さなくて良かったなと思っています。また、ムセ、誤嚥という「老

年症候群」にも外科医が役に立つかもしれない。食べ物や飲み物が気管内に侵入することを「誤嚥」といいます。誤嚥してもすぐムセて、咳で払い出せば問題は無いです。しかし、高齢者は喉の知覚が低下し、ムセを認めなくなった不顕性誤嚥の方が多く、誤嚥全体の30〜70%といわれています。ムセても出せない、あるいはムセない、と肺で炎症をひき起こし誤嚥性肺炎になります。

### 消化器外科

#### 「便秘とムセ」について



消化器外科 長谷川 健

このように物事は見ようとしないうと見えてこないことがあります。すい臓がんは上記の特性から、特に意識し疑わないと発見できないがんでもあります。血糖値の変化がある方（糖尿病）、すい臓のう胞（図⑦）…良性のう胞とのう胞内にできたがん「老年症候群」をご存知でしょうか。加齢に伴い、高齢者によくみられる心や体の症状の総称です。とくに、75歳以上の後期高齢者でよくみられ、難聴、視力低下、夜間頻尿、もの忘れ、うつ、関節痛、めまい、転倒、褥瘡など50項目以上が存在します。

「老年症候群」のうち「便秘」について多くの方が外科に相談されます。「便の硬さ」の評価には「プリストル便形状スケール」という評価方法が有用であり、タイプ4がもっとも健康な便で、タイプ1と2が便秘です。この「便の硬さ」で便秘を訴えるご高齢の方が多くいらっしゃいます。

「老年症候群」のうちの「便秘」について多くの方が外科に相談されます。「便の硬さ」の評価には「プリストル便形状スケール」という評価方法が有用であり、タイプ4がもっとも健康な便で、タイプ1と2が便秘です。この「便の硬さ」で便秘を訴えるご高齢の方が多くいらっしゃいます。

下後の残留を直接観察でき、その後の食事形態を具体的に提案しやすいです。VFかVE、またその両方の検査を行って、医師と言語聴覚士が安全な食事内容や食べ方、リハビリ方法をアドバイスします。いつまでも経口摂取をしていただきたいので、誤嚥↓肺炎↓絶食↓経管栄養↓胃ろう、という安易な方針は避けていきたいと思っています。

外科医としてのやりがいは、進行がんの患者さんに、手術を

を指摘された方、御家族にすい臓がんの既往がある方も注意が必要だと思います。

千曲中央病院 すい臓外来 (予約制)

■問い合わせ、申し込み  
TEL: 026-273-1212  
E-mail: suizou@chikuma-cnp.jp

す。完治することは難しく、「歳のせい」として片づけられ、一つ一つ薬が増えてさらに介護や看護も必要になります。「歳のせい」ではなく「症候群」として取り扱い、一つの症状があれば別の症状も出るかもしれない、注意して対応(介護)しましょう、と老年症候群は認識されるようになりました。

### プリストル便形状スケール

非常に遅い (約100時間)	1 コロコロ便	硬くてコロコロの塊状の便
消化管の通過時間	2 硬い便	ソーゼン状であるが硬い便
	3 やや硬い便	表面にひび割れのあるソーゼン状の便
	4 普通便	表面がなめらかで柔らかいソーゼン状。あるいは蛇のようなとぐろを巻く便
	5 やや軟らかい便	はつきりとしたしわのある柔らかい半分圓形の便
	6 泥状便	境界がぼけて、ふにゃふにゃの不定形の薄片便泥状の便
非常に早い (約10時間)	7 水様便	水様で、固形物を含まない液体状の便

### 嚥下機能評価

#### 嚥下造影検査 (VF)

X線で透視し、造影剤を含む飲食物を実際に食べて、飲み込む際の口や喉の動きを観察します。(口腔、咽頭、食道の全体を見る検査)

#### 嚥下内視鏡検査 (VE)

鼻から内視鏡カメラを挿入し、実際に食べて飲み込む際の喉の動きをモニターで確認します。(咽頭の検査)

「誤嚥」を疑う症状として、食事中のムセ、食事中の咳払い、食事中に痰が増える、錠剤が飲み込みにくい、などがあります。少しでも気になる症状があれば、「嚥下外来」にご相談ください。

# 千曲中央病院メディカルフィットネス & トレーニングセンター VITAS (ヴィータス) のご紹介

「VITAS」は千曲中央病院と同様に特定医療法人財団大西会が運営しています。

VITAS (ヴィータス) は医療法第42条「疾病予防運動施設」および厚生労働大臣認定「健康増進施設」の認定を受けたメディカルフィットネス施設です。



マシンエリア



ロッカールーム



スタジオ

## ■ 料金表

会員区分	月額料金 (税込)	内 容
デイトタイム	¥7,700	平日10:00~16:30
ナイトタイム	¥7,700	平日17:00~22:00
オールタイム	¥9,900	全営業日 終日利用可能
メディカル	¥6,600	
学 生	¥6,600	

## ■ アクセス



026-214-1231

【営業日】月~金 10:00~22:00  
土・祝 10:00~18:00

## ■ VITAS の特徴

### 病院との連携



持病があり、定期的を受診されている方は、主治医より「運動療法処方箋」の交付を受けることで、安心して運動を実施することが出来ます。

また運動メニューをトレーナーと作成することで、怪我や持病悪化のリスクを防ぎ、目的に沿った運動を行えます。

### 個別運動処方



### 医療スタッフ配置



定期的な測定で筋肉量や体脂肪量などを客観的に評価することで、生活習慣や運動メニューの見直しが出来ます。

マシンの利用方法などは運動指導の専門スタッフがサポートします。

### 定期的な測定



在籍スタッフ：理学療法士 / アスレティックトレーナー / 健康運動指導士

# 無料体験受付中！お気軽にお問合せください！

## 「遙ばると集いし人々とともに 大西益太郎伝」(その三)



大西 益太郎 (1902-1989)

著者・清水 協 (1906年7月1日発行) より  
千曲中央病院創始者 大西益太郎氏の伝記です。清水協氏の執筆により一九九六年七月一日に発刊されました。シリーズとして掲載していますので、ご愛読ください。

### 第一章 少年の頃

#### 子守に手伝いに

益太郎も五歳の頃にはすでに、時々母や祖母に代わって妹の手をひき、生まれたばかりの弟を背負うという日々を送るようになっていた。そして小学生になってからは子守やお使い、掃除などの家事に加え、家業の手伝いなどもした。そしてそれらは彼の、ごく当たり前の日常にもなっていた。実際、農家であれば田畑の手伝い、商いならば店番・手仕事を手伝うのが当たり前というその頃には、日々の手助けは、彼だけに降りかかる煩わしさというわけではなかった。

だが後にも記すように、親孝行で表彰されるほどの益太郎の毎日、他の子供達と比べても、飛び抜けて多忙なものだったといえる。妹のむついが成長し子守の手助けが出来るようにも、次々に下が生まれてくるため、

小学生の頃は兄弟の世話から手が離れなかった。また、朝は雑巾がけなどをして出掛け、帰っては井戸からの風呂の水汲み、釜炊きなどを手伝った。店じまいしてからは、湯船や洗いの清掃なども待っていた。高学年になると薪割りを手伝うこともあった。

だが益太郎はこれらの仕事を、毎日黙々とこなした。「長男だからそうするもの」、そんな気持ちも手伝っていたが、そうできた一番の理由は、幼いころから見ていた父母や祖父母の姿だった。朝から晩まで働く父親。年老いても働き、薪割りなどの重労働も「どうせやるなら楽しくやらん」と、そういつて鼻歌交じりですましてしまう祖父。子供達の世話する傍ら家事や家業をこなす母や、合間を見つけ、手作りの食べ物などを出しては労をねぎらう祖母。そんな家庭の中で益太郎は、小学生時代を送ったのである。

#### 表彰

こうした多忙な日々の中、町の尋常小学校へ通う彼は、毎日の学習も欠か

さなかった。算数、算盤、国語……。手伝いが一段落してからの勉強は、幼い頃から身についた楽しみでさえあった。

そんな益太郎の成績は、同年の子供達の間でも群を抜いていた。よく働きよく学ぶ……。いつしか彼は、学校や近所でも評判の親孝行で優秀な子となっていた。

「大西の風呂屋んとこの息子は大人もんだ」

「ほんとにまあ、よく働く。頭もいいしー」

そんな声はいつしか町や郡下の長といわれる人達のものにも届き、六年生の頃には「模範的孝行息子」として表彰されたのであった。それは新聞にも報じられるほど、当時としても関心を呼んだのであった。

「お宅の上の兄ちゃんは偉えなあ」「おめでとーごわした」

しかし近所の人々がそう言うたび、父も母も何やらすまなさそうに、「ハア、お陰様で」とと練り返すばかりだった。両親にしてみれば、家にゆとりがないとわいて、体が丈夫なわけでもない長男にそこまで負担をかけるのはすまない。そんな気持ちもあったのである。

#### 暮らしのための夢

「医者になりたい……」  
こうして毎日家族と共に働き、暮らしてきた益太郎だったが、こと学習に

おいては、ひとつの夢が芽生えていた。

「一生懸命勉強して、医者になりたい……」

それは当初は、祖父高蔵の思いだった。かつて益太郎の長所を引き出した高蔵は、彼が熱心に学ぶ姿を見て、「この子は医者になればいい」。そう口にするようになったのである。

「この子は理科や算術が得意のようだ。それを生かして医者になれば、苦労なぞ、せんですむ」

当時も医者は、社会的にも経済的にも恵まれた職業とされていた。破綻しかけた本家を出て、苦勞をわが子にまで引き継がせたまま、ここまで来た彼にしてみれば、孫には良い仕事、良い暮らしをさせたい。そう願うのは当然だったといえる。そしてそうした思いもまた、孫の思いとなっていたのである。後年益太郎は、当時の気持ちを次のように記している。

「私は子供心に、医者になれば暮らしに困らないと考えていました。医は仁術とか……ヒューマニズムでは無く、唯経済的に考えていたのです……」

生活の苦勞を抱えたまま今に至った祖父の思いと、そうした祖父父母や両親の姿を見続けてきた孫の思いは、ここでもまた重なり合ったのである。(次号に続く)

あんずだより 令和三年十月一日発行 / 長野県千曲市杭瀬下五八番地 / 特定医療法人財団大西会千曲中央病院 / 発行責任者千曲中央病院理事長・院長大西禎彦 TEL 026-273-1121 FAX 026-273-1299

診療科	専門		月	火	水	木	金	土 ※午前のみ
内科	一般内科	午前	多田	植田(漢方外来) 久保田	松本(史)		安里・島田	安里
		午後	多田・安里	久保田 (受付15:00まで)			島田(受付15:00まで) 須原	
	消化器	午前	宮林(新患のみ11:00~) 窪田	宮林	窪田	宮林 (肝臓外来)	長田 (予約のみ11:00~)	宮林・窪田 松本(晶)
		午後		昭和大医師	昭和大医師	宮林(紹介のみ) 松本(晶)	松本(晶)	
	内分泌代謝	午前		久保田	横田	春日	島田	
		午後	山内	久保田 (受付15:00まで)	横田	春日 (予約のみ)	横田(受付15:00まで) 島田(受付15:00まで)	
	腎臓	午前					大西禎彦	大西禎彦
午後		大西禎彦						
呼吸器	午前						津島 (第1週のみ15:00まで) 神田(第3-4-5週のみ 15:00まで)	
	午後							
循環器	午前	山田(10:00~)	山田	東海	東海	小山		
	午後			東海(予約のみ) 太田	小山(新患のみ)	高橋		
外科	一般外科 消化器外科 肝胆膵外科	午前	大西雄太郎	長谷川 大久保			長谷川 大久保	大久保 / 長谷川  大久保(肝臓外来/ 予約制第3-4週のみ)
		午後						
整形外科	一般整形	午前	小林	奥田	田中		江崎	信大医師
		午後	小林 (受付16:00まで)	奥田 (受付16:00まで)	田中 (受付16:00まで)		江崎 (受付16:00まで)	
	膝・股関節	午前	森岡(9:30~)		森岡(9:30~)			
		午後					森岡(予約のみ)	
脊椎脊髄	午前		矢澤		矢澤	矢澤		
	午後				矢澤			
脳神経外科	午前	市川	市川	斎藤・飯島	市川	市川	日赤医師 飯島 (第1・3・5週のみ)	
	午後	飯島	飯島	斎藤	飯島			
泌尿器科		午前	逸見	逸見		逸見	逸見	
皮膚科	午前	今井	今井	今井	今井			
	午後	今井 (受付15:00まで)		今井 (受付15:00まで)	今井 (受付15:00まで)			
形成外科		午前		東京女子医大医師		東京女子医大医師	東京女子医大医師 (第1・3・5週のみ)	
歯科	午前	大西聖彦・大西真理						
	午後							

- 午前受付 8:00 ~ 12:00  
午後受付 12:00 ~ 17:00
- 【午前診察】 9:00 ~  
【午後診察】 14:00 ~ ※土曜日は午前中のみ
- 急患等でお待たせする場合がありますが、その際はご容赦ください。
- 休診日：日曜日・祝祭日、第2土曜、第3木曜、年末年始、7月1日(創立記念日)
- 医師の都合により急遽休診・変更となる場合がございますので、ご了承ください。
- 予約および予約変更の受付 月~金曜日 15:00 ~ 16:00 (歯科は除く)

**緊急診察は24時間365日対応しております。緊急の場合はもちろん、不安を感じた時でも遠慮せずご連絡ください。TEL.026-273-1212**

**工事中の立体駐車場が10月1日よりご使用になれます**